

5/3(金・祝)芝生田区の東漸寺で、コロナ禍により中止されていた八十八夜祭が5年ぶりに開催されました。

当日は、観音堂にて甘利順道住職により芝生田区の小学校1年生8名への安全祈願をしていただきました。また、稲荷宮では小学生の奉納相撲が行われ、大人の飛び入り参加もあり、楽しい八十八夜祭となりました。



◆内容

- | | | | |
|------|--------------------|------|------------------------------|
| p.18 | ぼくとわたしの作品 (坂の上小学校) | p.20 | みんなの宝物 (西原区 岡村博文さん) |
| 19 | まなびや (御影区 金井和生さん) | 21 | [ご案内] 小山敬三記念小諸公募展 / 小諸・藤村文学賞 |
| | 第1回公民館関係役員研修会 | 22 | [ご案内] 7・8月開講講座 |
| | 俳句 (渚会) | 23 | 令和7年「二十歳を祝う会」実行委員の募集ほか |



全ページカラー版

…日本から2000km離れたグ
 アム島やサイパン島などのマリア
 ナ諸島近くの海で生まれ、海流に
 乗って日本の河口に着いた。その
 頃はシラスウナギと呼ばれていた。
 暗い新月の夜、川を遡上し始めた。
 遡上して川や湖などで、数年から
 10年過ぎて川を下り遠く故郷の
 産卵場所に向かうのだろうと思っ
 ていた。ところが、網にかかり養
 殖池に入れられてしまった。6ヶ
 月ほどすると、土用の丑の日がやっ
 てきた――

日本で食べられている鰻はほと
 んどが輸入され、養殖池に入れら
 れたもの、また海外で養殖された
 ものです。近年、鰻の値段が高い
 ですね。漁獲量が大幅に減ってい
 ます。頑張って漁業をしているの
 に捕れないのは、ニホンウナギが
 深刻な危機にあることを示してお
 り、絶滅の恐れが高い種としてレッ
 ドリストに指定されています。

土用の丑の日、暑い夏を乗り切
 るため栄養をつけるのはもちろん
 ですが、「鰻」「地球環境」に思い
 を馳せたいと思います。ニホンウ
 ナギを絶滅の危機から救い、安心
 して持続可能な鰻を食べたいもの
 です。

編集委員 白鳥 聖一





坂の上小学校



「じゃがいもうえ」

3年2組 かない 金井 そうすけ 颯佑

今日、じゃがいもをうえました。まず、お父さんがたねいもを切って、かわかしました。ぼくは、そのたねいもを10センチくらいの深さに切った面を下にしておきました。そこへひりょうをまいて、上から土をかぶせました。夏になってじゃがいもが大きくなっているといいなと思います。



「水ぞく館」

3年2組 いわさき 岩崎 そうた 想大

今日は、さい玉水ぞく館へ行きました。まず、てんじされている魚を見ました。川の生き物がたくさんいました。アリゲーターガーなどの大きな魚もいておどろきました。つぎに外の池でエサやりをしました。チョウザメにもエサをやれて、すごいなと思いました。すごく楽しかったです。また行きたいです。



「発声こう習会」

3年2組 いけの 池野 ゆきのの 優輝乃

今日は、野ざわ小学校の体いく館で、がっしょうはんの発声こう習会がありました。先生がたくさん教えてくれて、つかれたけれどきれいな声で歌えるようになれてうれしかったです。水明小学校のお友だちにも会えました。



「サイクリング」

3年2組 ひらかわ 平川 しょうたろう 祥太郎

今日は、上田からさかきへサイクリングをしました。とちゅうにトンネルがあたりはしがあたりしました。ぜんぶで20キロ走りました。帰りには、小諸のなの花畑へ行きました。また行きたいです。



「おばあちゃんの家」

3年2組 ひらい 平井 かなみ 奏海

今日、朝ごはんを食べてから、おばあちゃんの家に行きました。おばあちゃんのお家について、少したってから、はたけできゅうりやトマトのなえをうえました。それをうえた後に、ちょっとだけレタスをしゅうかくしました。しゅうかくした後に犬のさん歩に行きました。わたしは、犬がにがてだから、少しこわかったけれど、リードを持ってさん歩することができました。今日は、ひさしぶりにおばあちゃんに会うことができ、うれしかったです。



昭和43年に美里小学校と南小学校が統合され、美南が丘小学校となりました。



昭和40年頃に発生した松代群発地震の影響により、美里小学校、南小学校共に校舎が被害を受け、改築の必要に迫られていたこと、また1学年60名超えのクラス編成であったこともあり、世帯数や通学距離の似通った、美里小学校、南小学校の統合の話が持ち上がったと初代校長が書き記しています。

2つの小学校の統合であるため、通学距離の問題、児童の融和の問題、教育指導の差異の調整等さまざまな問題を2年間の期間で検討し、地域住民の理解、児童相互の交流、学校職員相互の共同研究、調査、調整準備を重ねた結果きわめてスムーズに統合が行わ



学校全景 (写真左)



引越し風景 (写真右)

れたようです。引越しに関しては、業者は使わず、児童が図書館の本、机、椅子等をPTAと一緒に、リヤカー、ガーデントラクターなども利用して運んだとのことです。

一方、冬になると体育館の床が隆起し、スチーム暖房がきかない場所もあって、施設の維持管理にも大変苦労したそうです。

そうした経緯をへて、昭和から平成、令和と時代は変わり、美南が丘小学校は、56周年を迎えます。

御影区 金井 和生

第1回公民館関係役員研修会



令和6年度、第1回の公民館関係役員研修会が5月9日(木)、小諸市公民館第一講義室にて開催され、支館・分館の館長・主事の皆さんに出席していただきました。

研修会に先立ち、地区の館長、主事等を長年歴任され、公民館活動にご尽力をいただいた3名の皆さんに表彰状を授与しました。

続いて、今年度の小諸市公民館基本運営方針、公民館の役割及びあり方、事業計画、支館分館活動交付金等の説明を行いました。

その後、小諸市危機管理課の職員による「もしもの時に備えて」と題した研修会を行いました。

俳句

- 桜餅鉄瓶の湯が沸きました 大池 信子
- ミニ水仙黄色始まる庭の春 田中 利子
- 春の昼焼きたてのピザ子供等と 那須野 房子
- 下萌や隣りの畑に測量士 林 みづ子
- 蓬餅芽吹き香り仄かなり 渡邊 実早恵
- 足ついで去年の場所へ落の臺 木内 光子

諸会

近年各地で地震、豪雨などの自然災害が多発しています。災害時の対応や通常時にはハザードマップで自宅周辺の確認をするなど、災害に 대비 しておくべきことについての話がありました。

なお、小諸市公式LINEを登録していただくと、防災・防犯に関わる情報、防災行政無線で放送された内容が届くとのことですので活用をお願いします。



令和6年度小諸市公民館表彰
～受賞者～

東雲分館 荻原龍一様 (在職13年)
紺屋町分館 楚山伸一様 (在職5年)
井子分館 金子美江様 (在職4年)

みんなの宝物

「紺屋峠かいわい」

西原区 岡村 博文

北国街道を西から歩いてくると、滋野から芝生田、深沢川の谷を抜け、西原の坂道になります。昭和33年に国道は



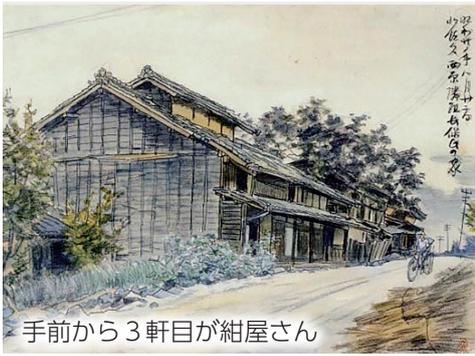
西原区の火の見櫓から撮影（許可：小諸消防署／第3分団西原部）

南側に移りましたが、西原区の家々は北国街道だった旧道に沿って、東西に軒を並べています。

その坂のてっぺんには、火の見櫓が建ち、そこから小諸の町が見渡せます。昔、旅人はこの坂の上に着き「嗚呼、小諸に来た」と思ったのではないのでしょうか。北に高峯・黒斑・浅間。東に六供や東雲の丘が見え、南東の低い所に、小諸城址の森があります。

ここは西原でも、昔の文化を感じさせる、いくつかの記録が残っている場所です。

坂の頂上には「こうや（紺



手前から3軒目が紺屋さん



省三さんの生家

屋」と呼ばれる藍染屋がありました。明治初期に建てられた建物は、平成13年に解体・移築され、古城区で「はりこし亭」になりました。染め物には豊富な水が必要です。ここには深沢川の上流から引かれた水路があり、西原の東と西に生活用水を流していました。大正14年に「土井の池」の湧き水を使った西原簡易水道の共用栓ができるまで、村の貴重な水源でした。

坂を少し東に下った所には、美人画で知られる「伊東深水」が昭和20年5月から22年11月まで疎開していた土屋家があります。終戦後の8月、深水は堰を切ったようにスケッチを描きます。画集「伊東深水 信濃を描く」には西原の家々がいくつも描かれて

います。多くは建て替わってしまいました。道と家の位置関係や背景の山に、当時との繋がりが感じられます。西原区の最高齢、土屋省三さん(98)は、「うちの水車だ!! この柿の木に登って怒られたものだ」と懐かしみます。

疎開先の土屋家の庭には、昭和39年に当主が建てた、深水の筆による「芸於游（芸に遊ぶ）」と刻まれた石碑があります。除幕式の写真が残っています。

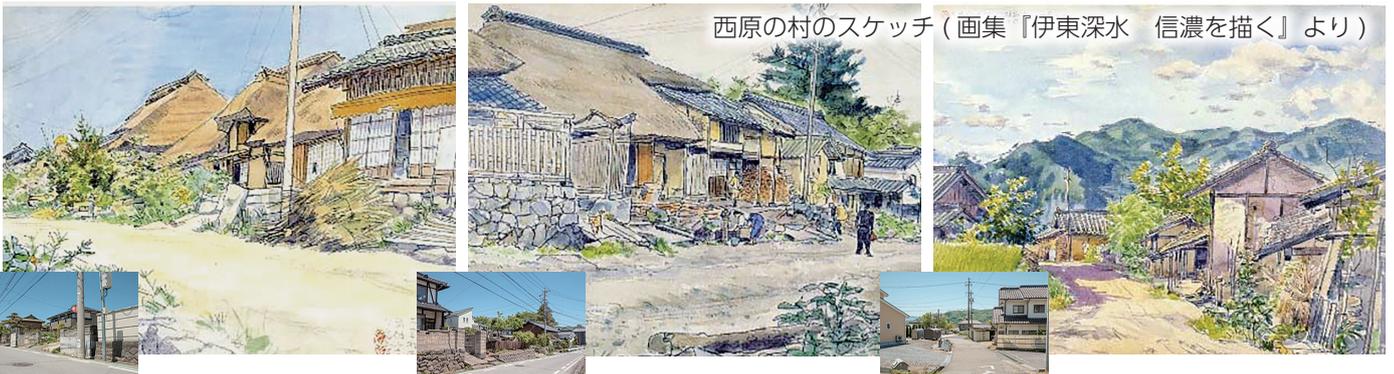
昭和20年の7月には、東京計器に職を得た東山魁夷が小諸に移り住み、深水を訪ねます。その際に西原の民家を描いたと思われる魁夷の『夏の日』というスケッチもありました。

ナンてことない西原区の坂道。そこには様々な歴史があり、「紺屋峠」と呼ぶ方もいました。



町田増夫 小諸市長
土屋秀夫 施主
伊東深水
石碑「芸於游」

西原の村のスケッチ（画集「伊東深水 信濃を描く」より）



第38回小山敬三記念小諸公募展《作品募集》

【作品テーマ】

浅間山、千曲川、小諸及びその周辺を題材とした「具象の風景画」（文化や行事を題材にしたものを含む）

【作品規格等】

油彩画、水彩画、日本画、版画の平面作品／未発表の作品（1人3点まで）
F10号以上F50号以下で、不定形のもの是对象外（Sの場合は40号以下）
必ず額装し、吊り金具・吊り紐を付ける（仮縁を推奨、ガラス不可・アクリル可）

【出品料】

1点3,000円（2点目から2,000円）、高校生・大学生1点につき1,500円

【作品搬入日】

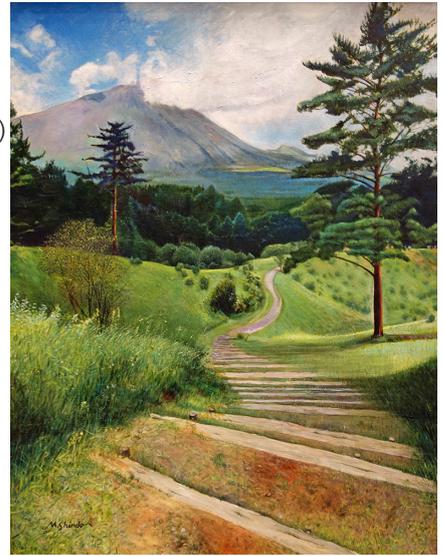
10/6（日）、7（月）、8（火） 9:00～16:30

【入賞・入選】

小山敬三記念大賞、長野県知事賞、小諸市長賞ほか、各協賛企業賞など多数

【応募方法】

所定の申込用紙に必要事項を記入し、作品・出品料を提出
※詳しくは、下記の実行委員会事務局へお問い合わせください。
「応募要項」をお送りします。



第37回公募展「小山敬三記念大賞」受賞作品
《夏雲浅間山》新堂雅彦（神奈川県）

▼問合せ先

公募展実行委員会（事務局：小諸市立小山敬三美術館内）
TEL 0267-22-3428

▼作品搬入場所

市立小諸高原美術館・白鳥映雪館
TEL 0267-26-2070

第31回 小諸・藤村文学賞《作品募集》

【作品内容】エッセイ（随筆）に限る（小諸や藤村に関わりがなくてもよい）

※高校生・中学生は、日常生活体験に自分の思いや考えを表現した内容とする。

【募集対象】一般の部 / 高校生の部 / 中学生の部

【入選作品】・各部 最優秀賞：1名 / 優秀賞：2名 / 佳作：若干名

・市長賞1名（一般の部）/ 教育長賞各1名（中・高生の部）/ 奨励賞若干名
（小諸市民及び小諸市の中学校、高等学校に学ぶ生徒の優れた作品）

【応募方法】・一般の部：原稿用紙10枚程度（上限11枚）

・中高生の部：原稿用紙5枚程度（上限6枚）
（400字詰め原稿用紙A4判又はB4判縦書き※鉛筆不可）
※原稿用紙右側余白に縦書きで「郵便番号・現住所」次の行に
「氏名（フリガナ）・年齢・電話番号」を明記
（中・高生は氏名の前に「学校名・学年」を明記）
・応募作品は一人一編で、未発表の作品に限る

※入賞作品著作権は、主催者「小諸市」に帰属し、応募作品の返却はいたしません。

【賞状・賞金】一般の部：賞状及び副賞（賞金）※市長賞・奨励賞は賞状のみ

中高生の部：賞状及び副賞（図書カード）※教育長賞・奨励賞は賞状のみ

【締切日】一般の部：R 7/1/31（金）（当日消印有効）

中高生の部：R 6/11/30（土）（当日消印有効）



▼作品送付先及び問合せ先

〒384-8501 長野県小諸市相生町三丁目3番3号

小諸市教育委員会「小諸・藤村文学賞」事務局宛 TEL 0267-22-1700（内線2281） / FAX 0267-23-8857

7・8月開講講座のご案内

申込みは、平日 9:00～17:00。申込多数の場合は、初めての方を優先し、公民館にて抽選します。

また、申込みが少ない場合など、講座が中止や変更になることがあります。こもろ女性の家講座は、託児を予定しています。

圃小諸市文化センター TEL 0267-23-8880



こもろ女性の家

健康長寿のための体づくり教室

将来困らないための体づくりをしよう
講師：フィジカルトレーナー 内堀 直也

- ◇日時 8/23(金) 10:00～11:00
- ◇場所 軽運動室
- ◇定員 15名 ◇費用 無料
- ◇申込 7/12(金)～22(月)

夏休み子ども講座

🔥 デイキャンプ 🍲

魚のつかみ取りやカレー作りでキャンプ気分を味わおう！

講師：October Deer 代表 杉山 隆

- ◇日時 7/31(水) 10:00～14:00
- ◇場所 安藤百福センター
- ◇定員 小学生 15名 (3年生以下は保護者同伴)
- ◇費用 1,000円 (同伴保護者も同額)
- ◇申込 6/26(水)～7/11(木)

💧 ウォーターサバゲー 🌿

竹で水鉄砲を作り、みんなでサバイバルゲーム！

講師：October Deer 代表 杉山 隆

- ◇日時 8/7(水) 9:00～12:00
- ◇場所 安藤百福センター
- ◇定員 小学生 20名 (3年生以下は保護者同伴)
- ◇費用 500円
- ◇申込 7/5(金)～19(金)

💎 ジュエルソープ教室 🧼

宝石のような色とりどりの石けんを作ろう

講師：宝石石けん講師 みなみさわ ななえ

- ◇日時 8/6(火) 10:00～11:30
- ◇場所 陶芸木工室
- ◇定員 20名
- ◇費用 1,500円
- ◇申込 6/24(月)～7/4(木)

※お子様から大人の方まで楽しめます。夏休み中のお子さん、お孫さんと一緒にいかがですか♪ (小学校3年生以下は保護者同伴)

🌟 手づくり望遠鏡 🌠

牛乳パックと100円ショップのルーペで倍率約11倍の天体望遠鏡を作ります

講師：天文同好会 流天

- ◇日時 8/10(土) 13:00～16:00
- ◇場所 陶芸木工室
- ◇定員 親子10組 (小学生限定)
- ◇費用 800円 (望遠鏡1台)
- ◇申込 7/12(金)～26(金)



新企画！ 夏休み1日「游学」体験講座

- 日時 8/8(木) 8:00～17:00(予定)
- 場所 小諸市文化センター
- 定員 小学生 16名
- 参加費 1人 1,000円
- 申込 7/8(月)～23(火)

夏休み中、家にいるだけの1日はもったいない！宿題を持ってきて勉強しながら、1日を通して3つの講座を体験！夏休みの1日を「遊」んで「学」んで楽しもう！

午前 染め物体験

天然由来の染料で、気軽に挑戦できる染物体験！家で眠っている古着やタオルを染めて、自分オリジナルへ作り変えよう！
◇持ち物 中古の布製品 (Tシャツ、タオル、ハンカチ、ポーチ等)
※綿100%をおすすめします。

お昼 昼食づくり体験

お昼はみんなで料理体験！慣れている子も慣れていない子も、協力して美味しいご飯を作ろう！
◇持ち物 エプロン、三角巾、マスク、手ぬぐい
※アレルギーの有無についてご申告をお願いします。

午後 カード麻雀体験

プロリーグや漫画をきっかけに『頭脳ゲーム』として人気の「麻雀」に挑戦！カードのできる簡易麻雀を作って、みんなで楽しく遊んでみよう！

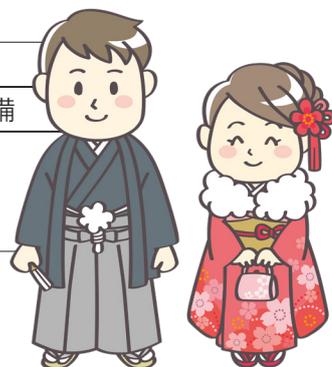


令和7年「二十歳を祝う会」実行委員の募集

令和7年1月3日(金)に開催する、「二十歳を祝う会」の内容を企画・運営する実行委員を募集します。
懐かしい仲間と一緒に思い出に残る式をつくってみませんか？

【募集内容について】

| | |
|------|---|
| 対 象 | H16/4/2 ~ H17/4/1 生まれの市内在住者 または 市内出身者 |
| 活動内容 | 式典の内容や記念品を検討する会議(4回程度) および当日の運営・準備 |
| 申込方法 | 氏名、住所、電話番号を下記メールへお知らせください。 【宛先】 bunka@city.komoro.nagano.jp 連絡は主にメールで行い、会議はオンラインでの参加も可能です。 |



【二十歳を祝う会について】

- ▶日 程 R7/1/3(金) 14:00 ~ (13:00 受付開始)
- ▶会 場 小諸市文化会館ホール(小諸市文化センター内)
- ▶申 込 市外へ転出した小諸市出身者で出席を希望する場合は、氏名・送付先・電話番号を上記メールアドレスへご連絡いただくか、市ホームページのお問合せフォームよりお申込みください。なお出席者数を把握するため、転出者の申込締切はR6/10/31(木)とさせていただきます。
- ▶案内状 R6/11/1時点の市内在住者と、R6/10/31までにお申し込みいただいた方を対象に11月下旬ごろ発送します。

☎ 小諸市文化センター ✉ bunka@city.komoro.nagano.jp

公民館まつりに参加してみませんか？

第40回公民館まつりの開催に伴い、今年も下記のとおり募集します。

【開催期間】 **10/12(土)・13(日)**

【場 所】 小諸市文化センター

【内 容】 ホール発表：大きな舞台上で日頃の成果を披露
体験・実演：日頃の活動を実演したり、来場者に体験してもらう

展示作品：自信作・力作を展示

【参加条件】 市内で活動中のサークル、団体

【募集期間】 7/1(月)~12(金)

申込・問合せ先 小諸市公民館 0267-23-8880



昨年の公民館まつりの様子
←左 体験・実演
↓下 展示作品

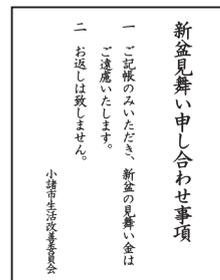


住みよい地域は生活改善から

— 新盆見舞いについて —

小諸市公民館(小諸市文化センター内)では、「新盆見舞い申し合わせ事項」の張り紙を用意しています。「区名」を付けて印刷することもできますので、利用される方は、小諸市文化センターまでお越しください。(小諸市役所市民課でも受取可能)

また、小諸市公式サイトからダウンロード・印刷していただくこともできます。



施設予約開始

7/1(月)

| 施設名 | 利用月 | 施設名 | 利用月 | 施設名 | 利用月 |
|---------------------|------|--------|------|------|------|
| 公民館・こもろ女性の家(貸出備品含む) | R6/9 | 乙女湖体育館 | R7/1 | 文化会館 | R7/7 |

